

# 関係機関の取組について

【東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会】

# 大会ビジョンの構築について

一般財団法人オリンピック・  
パラリンピック競技大会組織委員会

➤ 大会招致に当たっての招致スローガンは

**Discover Tomorrow～未来(あした)をつかもう～**

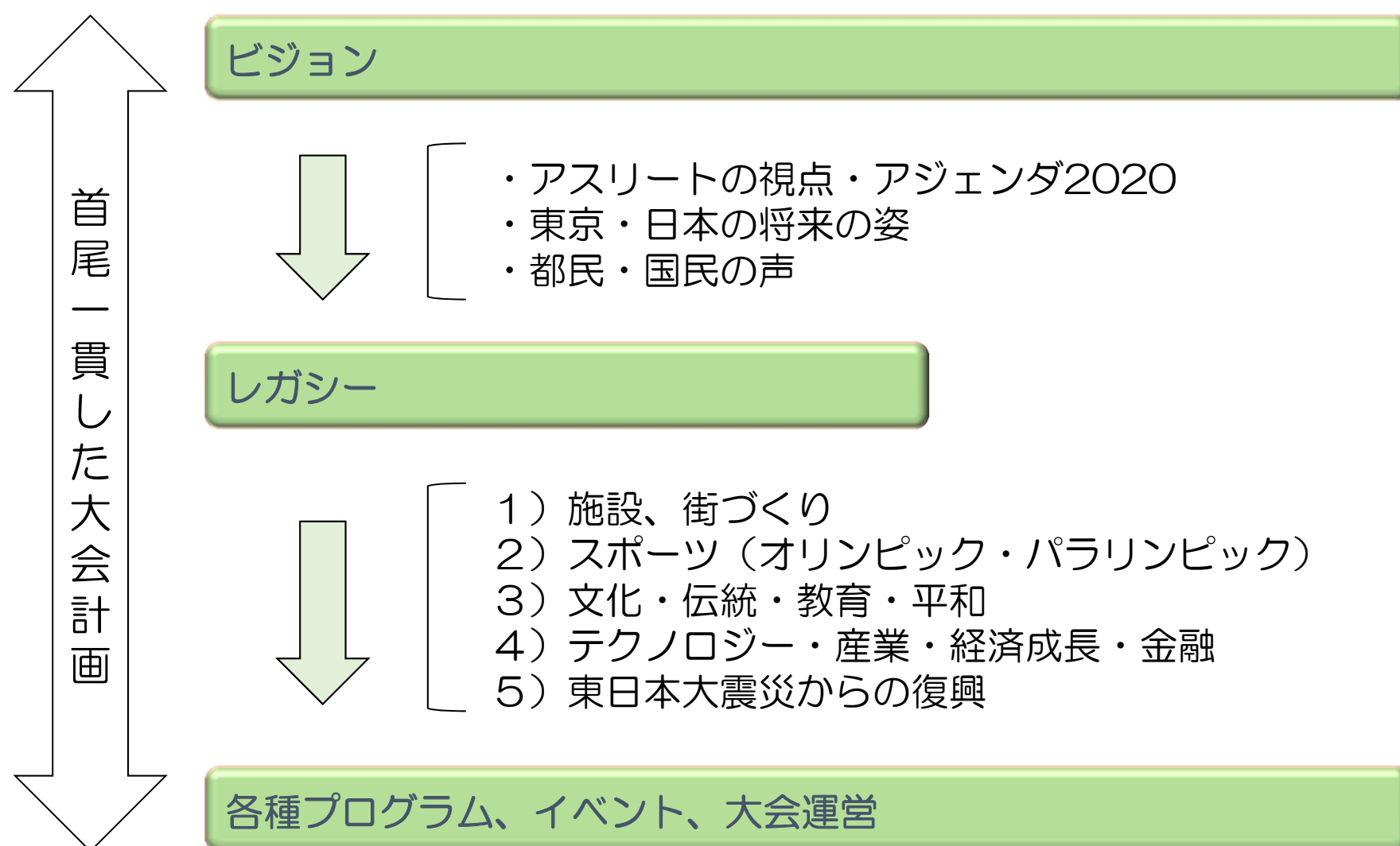
➤ 「Discover Tomorrow」を3つの視点から具体化

第1の視点：オリンピック・パラリンピックの理念やムーブメントの実現  
アスリートからの視点

第2の視点：日本や東京にとって、実現すべき理念、残すべきレガシー  
(スポーツ、文化、街づくり、被災地の復興、etc…)

第3の視点：一人一人の国民・都民が、どのような大会にしたいと考えているか。

# 大会ビジョンの構築について



## 「Tomorrow」として想定されるレガシーの例

### (施設・街づくり)

- ・ 大会終了後もスポーツや文化活動に活用できる競技施設
- ・ ユニバーサルデザインを徹底した街づくりの推進

### (スポーツ)

- ・ 全国的なスポーツ振興の推進による健康的なライフスタイルの促進
- ・ 年齢や障害の有無に関わらず、スポーツを楽しめる環境の整備

### (文化・伝統・教育・平和)

- ・ 能や歌舞伎などの伝統文化や、ゲームやアニメなどのクールジャパン、和食等の食文化などの世界への発信
- ・ 「おもてなし」の心やボランティア活動による新たな社会参画スタイルの創出
- ・ 一方的な伝達でなく、インタラクティブなオリンピック・パラリンピック教育の推進

### (テクノロジー・産業・経済成長・金融)

- ・ **ロボットや電気自動車、自動翻訳技術などテクノロジーの分野における日本初のイノベーションの発信**

### (東日本大震災からの復興)

- ・ 東日本大震災からの復興の姿を示すことにより世界中の被災地へ希望の光を灯す